

総合振興協議会が開催されました

市議会では、近隣の市町との共通課題などについて協議するため、総合振興協議会を設置しています。このたび次のとおり開催されましたので、その概要をお知らせします。

小浜市・若狭町・高島市総合振興協議会

○とき
平成18年5月12日（木）
午後3時30分

○ところ
小浜市役所全員協議会室

本協議会は、昨年まで小浜・上中・朽木・今津総合振興協議会として設置されておりましたが、市町村合併により上中町が若狭町へ、朽木村・今津町が高島市へ変わったことに伴い、同じ枠組みで設立したものです。



小浜市・若狭町・高島市総合振興協議会 役員名簿

会長	木橋 正昭	(小浜市)
副会長	武田 敏孝	(若狭町)
副会長	森江 稔	(高島市)
監事	増井 九右衛門	(若狭町)
監事	林 弘	(高島市)

この設立総会では、同協議会会則の制定、役員を選任が行われ、会長に木橋正昭議員（小浜市）が選任されました。各役員の選任後、平成18年度の事業計画および取支予算を審議し、全委員の賛成により了承されました。このたび選任された役員は次のとおりです。

小浜市・若狭町総合振興協議会

○とき
平成18年6月29日（木）
午後2時

○ところ
若狭町

本協議会は、福井県嶺南振興局 川波局長、同敦賀土木事務所 中村所長ならびに小浜土木事務所 池田所長の出席のもと開催いたしました。

まず、琵琶湖若狭湾快速鉄道道の現状と今後の見通しについて議題とし、担当者から同鉄道建設事業の現在の運動状況や先にまとまった波及効果調査の結果の説明が行われました。委員からは、いち早い実現に向け、実効性の高い手法での運動の展開が必要なことや、小浜線の利用が同鉄道建設に結びつく重要な取り組みであることなど議論が交わされました。

次に国道162号の整備の現状と今後の見通しについてが議題とされ、現在施工中の矢代、田島間の状況をはじめ、同線の全体的な改良概要、状況について説明がありました。特に近年、国の歳出削減により、地方の道路建設事業

等の見直しは厳しいため、地元を中心に熱意ある対応をすることが実現に向けての第一歩であるとの説明がありました。

最後に公立小浜病院の整備計画について報告があり、現在整備中の公立小浜病院高度医療施設整備計画の概要や進捗状況について、公立小浜病院の担当者から説明がありました。委員からは整備後の医師・看護師の配備体制などについて質疑があるなど、それぞれの議題について、活発な意見交換が行われました。



現在工事が進められている公立小浜病院高度医療施設整備計画（完成イメージ図）

議会日誌

過去3ヶ月のおもな議行事務を掲載します。

- 【1月】
 - 19日 北信越市議会議長会評議員会
 - 民生文教常任委員会協議会
 - 北信越市議会議長会定期総会
 - 環境安全対策委員会
 - 20日 小浜市防犯隊出動式
 - ふるさと文化財の森センター竣工式
 - 22日 全員協議会
 - 27日 議会運営委員会
- 【5月】
 - 9日 民生文教常任委員会
 - 12日 小浜市・若狭町・高島市総合振興協議会
 - 16日 全員協議会
 - 19日 小浜市議会歴代議員懇談会幹事会
 - 24日 全国市議会議長会定期総会（26日まで）
 - 26日 小浜市土地開発公社理事会
 - 小浜市議会歴代議員懇談会総会
 - 琵琶湖若狭湾快速鉄道建設促進期成同盟会総会
 - 31日 議会運営委員会
 - 民生文教常任委員会
- 【6月】
 - 1日 全員協議会
 - 総合交通対策委員会
 - 8日 第3回定例会開会
 - 13日 第3回定例会一般質問（14日まで）
 - 15日 各常任委員会審査
 - 21日 第3回定例会閉会
 - 23日 中国西安市訪問市民団派遣（26日まで）
 - 29日 小浜市・若狭町総合振興協議会
- 【7月】
 - 7日 小浜市水防協議会
 - 福井県市議会議長会事務局長会
 - 10日 北信越市議会議長会交通対策特別委員会幹事会協議
 - 13日 全国森林環境・水源税創設促進議員連盟定期総会

6月定例会で可決した意見書

6月定例会において1件の意見書を可決し、関係行政官庁へ提出しました。意見書の内容は次のとおりです。

●意見書案第1号

「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」および「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求めめる意見書

超低金利時代といわれる現在において、個人の自己破産件数は年間約20万件にも達し、その多くは消費者金融、クレジットおよび商工ローン等の貸金業者から多額の債務を負った多重債務者である。なかでもリストラ、倒産に起因する失業、収入減となる「不況型」「生活苦型」の自己破産が大半を占めている。その結果、自殺や犯罪の要因となっているケースも多く、深刻な社会問題化している。

こうした背景には、貸金業の規制に関する法律（以下「貸金業規制法」という）第24条の「みなし弁済」規定を適用させ、利息制限法

の上限（年20%）は上回るが、出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律（以下「出資法」という）の上限（29.2%）よりは低い金利、いわゆる「グレートゾーン金利」で営業する貸金業が多く存在するという実態がある。

さらに出資法の特例規定により年54.75%という超高金利を適用可能な日賦貸金業者による被害も生じている。

こうした中、このほど最高裁判所は、貸金業者の利息制限法の上限を超える利息について「みなし弁済」規定の適用条件を厳格に解釈した判決を示した。

国においては平成19年1月を目途に、出資法等の上限金利を見直すとしているが、一日も早く問題を解決すべきである。

よって国におかれては、下記の法改正がなされるよう強く要請する。

記

1. 出資法上の上限金利を利息制限法の制限金利まで引き下げること。

2. 貸金業規制法第43条の「みなし弁済」規定を撤廃すること。

3. 出資法における日賦貸金業者および電話担保金融に対する特例金利を廃止すること。

行政視察の受入れ状況

本市では、食のまちづくり、食育を中心に多くの議会行政視察を受け入れています。今年度もすでに京都府議会、長野県議会をはじめ、全国からたくさんの視察を受け入れました。4月からの受け入れ件数は下記のとおりです。

29件 (4月～7月)

永年在職議員および功労議員に表彰状・感謝状を伝達

先に開われました全国市議会議長会、北信越市議会議長会、福井県市議会議長会の各総会の席上において、永年在職議員に対する表彰状ならびに在職功労議員に対する感謝状の授与がありました。このたび6月定例会の開会に先立ち、その伝達が行われました。伝達された議員は次のとおりです。

【表彰状】

《永年在職15年表彰》
全国市議会議長会
北信越市議会議長会
石野 保 議員
山崎 勝義 議員

【感謝状】

《副議長在職功労》
福井県市議会議長会
小堂 清之 議員

編集後記

◎はじめとした梅雨の時期になりました。これからの季節は、長雨、大雨の恐れもあります。もしもの時には「自助（自分の身は自分で守る）」が第一に挙げられているように、普段から災害に対する備えをしておくことは大変重要なことです。

一方で、有事の際は「情報」がとても重要になります。正確、確かな情報を市民に迅速に伝えることが、市民の生命、財産を守る市の責務であり、様々な訓練を通じて、体制を整え、意識の向上を図る必要があります。

また、阪神大震災以降、特にその重要性が叫ばれているのは自主防災組織の役割です。地域の実情を一番良く知っている地域の方々が中心となって災害に備え、対応することが、迅速かつ的確な対応につながるものとして、本市でも組織拡充に向けて取り組んでいます。

市民、自治体、地域が一体となって、文字どおり災害に強い安心・安全のまち、住みよいまちを目指しましょう。

《広報委員会》

委員長 深谷 嘉勝
副委員長 下中 雅之
委員 恒本 正直
清水 正信
水尾 源一
西本 正俊